

## Dummy Bags (ダミーバッグ)

ダミーバッグはお客様がサーリー製品に求める機能性と信頼性を供給するべく設計されています。

その生地から縫い糸、ハードウェアに至るまで、軽量であるとか日々の消耗や傷、自然の猛威に対し挑み生き残るだけの重量があるといった、与えられた使命のために特別に選ばれたものです。

ダミーバッグの取り付けは有能なプロの自転車整備士に行ってもらうことを強くお勧めします。

## Parts List (部品リスト)

- ① ジャンプストラップ (6個)
- ② バッグクローザーバックル&ストラップアセンブリ (6個)
- ③ ローテンションングストラップアセンブリ (取り付け済) (4個)
- ④ スナップホックストラップアセンブリ (4個)
- ⑤ Dリングストラップ (4個)

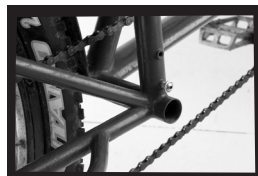
ディスクサイドバッグ (1個)、ドライブサイドバッグ (1個)



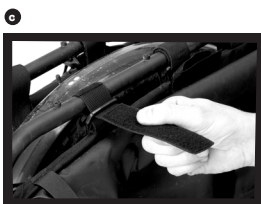
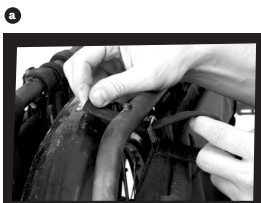
## Installation: (取り付け説明)

1. 説明書に従いサーリーのダミーレールもしくはエクストラサイクルのVラックを取り付けます。

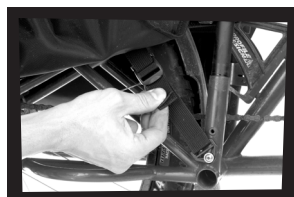
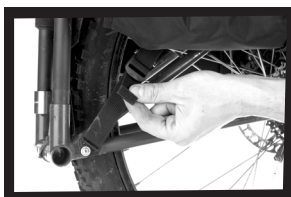
2. ビッグダミーもしくはエクストラサイクルのフレームに設けられているねじ切りのボス穴に付属のフリーローダー用ハードウェアキットを取り付けます。



3. レール取り付け用のストラップを利用してバッグをダミーレールに取り付けます。バッグ上部とレール下部の隙間はおおよそ25mmです。



4. ローテンションングストラップアセンブリをフレーム上のフリーローダー用ハードウェアに取り付け、ストラップを張ります。



5. フリーローダーハードウェアの付いていない旧型のフレームはスナップホックストラップアセンブリを使って取り付けして下さい。



6. バッグクロージャーバックル&ストラップアセンブリをダミーレールに取り付けます（雌型のバックルがドライブサイドで、雄型のバックルがディスク側です）。



7. ビッグダミーもしくはエクストラサイクルのフレームにDリングストラップを取り付けます。



## Bag Maintenance (バッグのお手入れ)

定期的にはストラップを確認し、必要があれば張り具合を直して下さい。緩んだバッグは引っかかったり破れる恐れがあります。すり減ったり傷んだストラップやハードウェアは直ちに交換もしくは直して下さい。

たまったホコリは柔らかい毛ブラシで取り除いて下さい。バッグはマイルドソープを水に溶かし手洗いを行って下さい。ぎつい化学製品や洗剤はバッグの寿命を短くします。洗濯機の使用はおすすめしません。

## Features (バッグの特徴)

デッキとバッグを装着が終わったいま、トレイルもしくはアスファルトに繰り出す前にバッグの特徴を知っていただけるようアドバイスを贈りたいと思います。

サーリーダミーバッグの特徴は：

- 強さと防水性を考慮した二層構造
- 簡単に拡張出来るフラップとストラップ
- 丸めて取り付けられる雨用フラップ
- 耐久性のあるサイドパネル、簡単に交換出来るシンチコード、強靱なコードロックとコードマネージメントシステム
- フルレングスで防水の組み立て式ディバイダー付きサイドポケット
- 新旧、エクストラもしくはビッグダミーを問わずバッグとフレームを取り付けることが出来る底部の取り付け機構
- ディスクキャリパーとディレラーが当たる部分用に用意された交換用パッチ
- ステンレススチール製の排水とシンチコード用はと目

メインパネルストラップとジャンプストラップに慣れ親しんで下さい。フラップとストラップを繋げることでひとつにまとまったカーゴシステムが出来上がります。ドライブサイドバッグのバックルはディスクサイドバッグのそれと繋げることで、必要に応じてデッキをまたがってフラップやストラップを繋げることが出来ます。



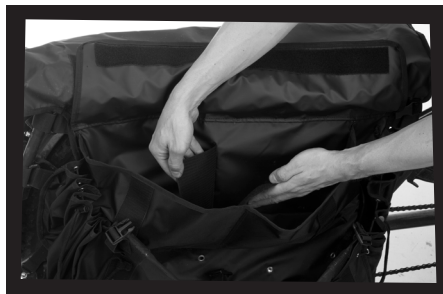
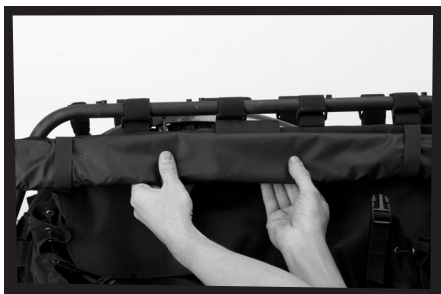
ラインフラップを巻かずに、真ん中のバックルをフラップの中のスロットに通してメインパネルフラップをダミーレイに取り付けて下さい。

ラインフラップホックをフレームに取り付けられたDリングに取り付けて下さい（状況に応じてホックショックコードで長さを調整して下さい）。

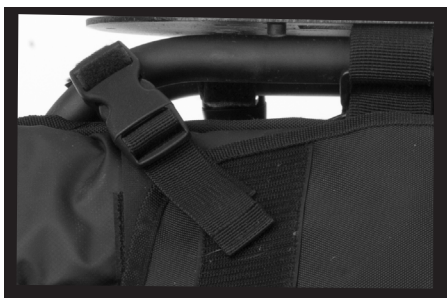


レインフラップホックを留めないで、メインフラップのバックルも繋げずにレインフラップをきちんと巻いてベルクロストラップで留めてください。

ポケットの中にあるホックのベルクロとループベルクロのフラップをつないで、ディバイダー（区切り）を作ってください。



サイドパネルのシンチコード上に位置するベルクロループを引っ張ることで、バッグの外装にあるベルクロホックがしっかりとくっつきます。



## Safety (安全情報)

何をどのように運ぶかは自転車のハンドリングに大きな違いを及ぼします。異常に重かったり、長かったり、大きな貨物は注意をしないとお客様自体を衰弱させることとなります。**積載する荷物は左右均一にし、しっかりと固定して下さい!**

乗車前には常にストラップやコードが緩んでいないか、その他ホイールに引っかかるようなものがないかの安全確認をして下さい。

ダミーカーゴシステムの最大積載重量は90kgで、バッグは一つにつき34kg、デッキは23kgです。他の会社のロングテールキットがダミーカーゴシステムの最大積載重量と互換性があるかどうか確認を行ってください。

⚠ **警告:** この製品は生き物を運ぶように設計されていませんし、お勧めもしません。人を乗せて走るのを見ると、私たちはひどく眉をひそめることでしょう。

サーリー製品全ての更なる安全情報については、[www.surlybikes.com/safety](http://www.surlybikes.com/safety)をご覧ください。

## Limited Warranty (制限保証)

十分に使ったものは破損、もしくは消耗します。それは我々の手に余る症状です。サーリーの製品は購入日から1年間製造または設計上の欠陥がないことを保証します。通常走行の状況下では破損しないことを保証、あなたが自転車に乗ってとった行動には責任を負いません。一方正しく取り付けられず破損、もしくは設計に反した使い方での破損した製品にも責任を負えません。何かしら思い通りに動かないという症状があれば、私たちに問い合わせてください。サーリーの製品を壊してしまったら白状してください。乗り続けられるよう交換品を用意出来ると思います。

残念ながらペイント関係も保証の対象外です。私たちのある製品の欠陥により引き起こされたお客様自身もしくは他のお客様の製品への損害保証も負えません。最後になりますか製品に改造を施したり手入れを怠る方に対しても責任を負えませんし、そういった使い方をされている間に起こったことにも責任を負えません。

保証を受ける必要が出てきたら購入を証明するレシートと共に必ず購入されたお店に返品してください。止ん事無き事情でこれが不可能な場合、電話もしくはメールをいただければ再び乗れるよう最善を尽くします。

### CONTACT US:

#### **SURLY**

**Phone:** 877.743.3191

**Web:** [www.surlybikes.com](http://www.surlybikes.com)

**E-mail:** [derby@surlybikes.com](mailto:derby@surlybikes.com)

**Where We Is:** 6400 W. 105th St.,  
Bloomington, MN 55438 USA